

用語解説

ページ	番号	用語	意味
1	1	新潟市生活環境基準	市民が健康で文化的な生活をするうえで最低限必要とする生活環境、施設、福祉、教育、健康や安全など、生活の水準を具体的に示した基準。昭和54年に策定。
	2	新潟市第3次総合計画	21世紀を展望しつつ、新潟市におけるまちづくりを総合的・計画的に進めるため、昭和59年度に「基本構想」「基本計画」を策定。昭和60年度を初年度とし、70年度を目標年度とする11か年計画。
2	3	図書館応援団や図書館友の会	ボランティア活動を通して、図書館づくりに参加・参画する、図書館を支える市民による組織。
	4	新・新潟市総合計画	平成17年に14市町村が合併したことを受けて、平成18年度に策定された「協働」「互恵」「交流」「安心」「教育」の5つのキーワードを理念とした、新潟市のまちづくりを進めるための計画。平成19年度から26年度までの8か年計画。
3	5	全図書館を結ぶオンライン化	図書館の蔵書や利用者情報を、共通のコンピューターシステムに登録することにより、蔵書の検索や共通の貸出カードで貸出・返却を行えるようになる。
	6	図書館協議会	図書館法・新潟市立図書館条例に基づき設置され、図書館の運営に関して図書館長の諮問に応じるとともに、図書館の行うサービスなどについて館長に意見を述べる機関。
4	7	教育振興基本計画	改正教育基本法に示された教育の理念の実現に向け、平成20年7月に国が初めて策定した計画。
5	8	新潟市子ども読書活動推進計画	子どもの読書活動の推進に関する法律に基づき、家庭・学校・図書館・地域などが連携・協力し、社会全体で子どもが読書に親しめる環境づくりを行うための計画。新潟市は平成22年3月に策定した。
	9	地域子育て支援センター	子育て家庭に対する育児支援を目的とした施設。保育士や保健師による子育て相談、親子遊びなどの催し、フリースペースの開放などを行い、子どもと一緒に遊ぶなかで、親同士も情報交換や友達づくりができる。
	10	学校図書館支援センター	学校における子どもの読書活動を推進すること、地域に開かれた学校づくりの一環として、学校図書館の地域開放を進めることなどを目標に、市立図書館に設置し、学校図書館の活動を支援するもので、平成20年度から試行に入っている。試行では、区内の全小中学校の学校図書館の調査や情報交換会を繰り返すなかで、直ちに必要な支援と中長期的な課題を整理、現場に合わせた具体的な支援を行いながら、今後の学校図書館の利活用の推進に向けた支援の在り方を模索している。
6	11	図書館へのたより	利用者から図書館への意見・要望を聞き、それについての図書館の考え方を示すためのもの。全市立図書館に「たより」を入れるためのポストを用意するとともに、手紙やメールでも受け付けている。

ページ	番号	用語	意味
7	12	レファレンスデータベース	レファレンス(調査・相談)で受けた質問事項について、関連するデータを収集・整理し、データベース化したもの。
	13	オンラインデータベース	インターネットを利用して、新聞記事や人物など、データの検索を行えるデータベースサービス。
8	14	ブックスタート	1992年にイギリスで始まった、0歳児健診などで絵本の読み聞かせの意義や方法などを説明し絵本を手渡す活動。日本では政令市の18市中、8市で実施している。
	15	中央図書館児童図書研究室	中央図書館「こどもとしょかん」内にある、子どもの本に関する調べ物や研究をするための資料が置いてある部屋。
9	16	放課後児童クラブ	就労などにより昼間保護者のいない家庭の小学校低学年児童に対し、専任指導員が児童の保護及び遊びを通じた健全育成を行っている施設。
	17	子ども読書活動推進計画庁内推進会議	「新潟市子ども読書活動推進計画」の推進にあたり、情報交換や進捗状況を確認するなど、計画を効果的に推進していくための組織。
10	18	ハンディキャップサービス	障がい等により図書館への来館が困難な人のために、図書館の資料を宅配する「在宅障がい者等図書サービス」、活字による読書が困難な人のために行う「対面朗読」、希望する音声資料が図書館にない場合に、個人用に資料を録音して提供する「プライベート録音サービス」を実施している。
	19	合併建設計画	平成17年の広域合併時に策定された計画。合併後の各地域の役割と方向を示し、新市域における新しいまちづくりを着実に進めるための基本指針となっている。
11	20	デジタルライブラリアン	図書館におけるデジタル資料等の活用について、専門的な知識・技術を持った図書館職員。
	21	ビジネスライブラリアン	図書館においてビジネスに関連する情報の提供を行うため、専門的な知識・技術を持った図書館職員。
付属資料			
14	22	指定管理者制度	地方自治法に規定されている、自治体が設置した施設を民間事業者、団体等を指定して管理運営させる制度。
18	23	ティーンズコーナー	図書館界では、主に中学・高校生を対象とするサービスをヤングアダルト(YA)サービスやティーンズサービスとよんでいる。新潟市立図書館でもこれら世代向けに「ティーンズコーナー」や「ヤングアダルトコーナー」を設けている。
19	24	起業・経営相談会	中小企業診断協会新潟県支部と提携し、中央図書館で実施している。起業・経営やビジネスプランなどについて、中小企業診断士がアドバイスを行い、図書館職員が相談内容に応じた図書館資料の紹介などを行っている。